

中神駅北側地区町名案集計結果

※1：町名案の後に「～〇〇丁目」などの表記があるものは、「～〇〇丁目」を除いた町名として判断し、枠を統合している。
 ※2：町名を希望する理由で個人の特定につながる可能性のある表現は一部削除している。

件数	町名案の分類	希望する町名案※1	希望する町名案の読み方	件数	町名を希望する理由（一部抜粋）※2
90件	「中神」を含む名称	中神（町）	なかがみ（ちょう）	37	<ul style="list-style-type: none"> ・長年住んでいて愛着がある。真ん中、神という言葉に誠実さを感じ、自分の価値観に合っている。 ・青梅線中神駅を中心とした地域で、地域内には中神の名を冠した建物やランドマークが数多く存在しているから。 ・中神という今の地名は神様が中にいるとても縁起のいい地名で大変運氣も良いところだと思います。ぜひこのまま変えないで地番整理だけしてもらいたいです。 ・中神町で生まれて昭島市中神町が大好きだから中神町で住み続けたい。 ・現在住んでいる自治会では高齢者が多く、長年住んでいる人が多く、今の町名を変更すると混乱するので。飛び町名でもいいので中神町〇ー〇ー〇をお願いします。 ・ご先祖様も中神で生活してきました。大切に次世代にも継いでいきたい。
		北中神（町）	きたなかがみ（ちょう・まち）	18	<ul style="list-style-type: none"> ・「北中神」は、現在広く親しまれている“中神”という名称を活かしつつ、本地区が中神駅の北側に位置することを分かりやすく表現した町名です。 ・中神町と言う名を残したいが多摩川よりに中神町があるので北の方にある中神と言うことで【北中神町】と言う名称がふさわしいと思います。 ・中神駅より北側に展開する地域は、南側の中神町から熊野神社の氏子の子孫が多く転居してきた歴史的なプロセスがあり、今でも熊野神社が氏神様であります。その歴史を見ても「神」という文字を無くすことはあり得ないと考えます。
		中神北（町）	なかがみきた（ちょう・まち）	17	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の中神町の響きが好きだから。中神駅の北側であることが分かりやすいから。子どもでも覚えやすく、書きやすい字を使用した方がよいから。 ・中神駅の北側地域だから。わかりやすい、読みやすい、字数も減って書き易い。「昭島市中神北1丁目」と書きたい。 ・新編武蔵風土記稿にて中神の名の由来を読み、残しておいて欲しいなど更に思いました。（中神の地名が良いため、引越してきた方もいらっしやるようです。）
		中神新町	なかがみしんまち	3	<ul style="list-style-type: none"> ・中神という歴史上由緒あるものや親しまれている名称を残しつつも、中神の地域を成長させる新たな都市拠点として発展していく姿を表すことができると考えたためです。再整備が進む中神駅北側地区にふさわしく、「中神」と「新しい街区」を結びつける名称とすることで、地域の連続性を保ちながら未来への発展を示すことができます。
		中神台	なかがみだい	3	<ul style="list-style-type: none"> ・中神駅北側だから中神の地名を使いたかった為です。
		新中神（町）	しんなかがみ（ちょう）	2	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい昭島市、新しい中神に相應しい新しい時代に、昔から住んでいる人もこれからの人にも親しみやすい新しい町名です。
		中神紬町 中神つむぎ町	なかがみつむぎちょう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・第一に、「中神」という長く慣れ親しんだ由緒ある響きを大切に残したいこと。第二に、かつて中神地域で盛んに織られていた伝統の「中神紬」にちなみしました。また、糸を紡いで布を織るように、住民が手を取り合い、温かいコミュニティを永らく織りなしていける街であってほしいという願いを込めました。
		武蔵中神町 むさし中神	むさしなかがみ（ちょう）	2	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野の香りと中神の歴史的風景を一つに表現しました。
		元中神	もとなかがみ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・昔から中神だったという意味。親子4代昭島に住んでいて、昔から中神という地名に慣れ親しんでいて、中神を入れたかった。
		上中神	かみなかがみ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの中神町の名前を引き継いでいて違和感がなく表記しやすい。上という漢字には前向きなイメージがある。これからの町の発展を願って。
		中神楽	なかがくら	1	<ul style="list-style-type: none"> ・中神の地名を残しつつ、住民が楽しく生活できる街になって欲しいと考えました。
		中神西	なかがみにし	1	<ul style="list-style-type: none"> ・中神駅の北側西地区で、市民の皆様にもわかりやすく、違和感もないため、すぐに馴染んでいただけます。
		中神みらい	なかがみみらい	1	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな未来を築く町になって欲しいとの願いをこめて。
		44件	「くじら」、「鯨」、「クジラ」を含む名称	くじら（町） 鯨（町） クジラ（町）	くじら（ちょう） くじら（まち）
くじらが丘 くじらヶ丘 鯨ヶ丘	くじらがおか			7	<ul style="list-style-type: none"> ・昭島市は昭島クジラで有名であり、クジラのつく地名がないことで「くじら」、該当区画の近くにはつつじが丘、富士見ヶ丘小があり、地域的ななじみも深い「がおか」をつけることで地域に愛される名前になると思った。 ・昭島市の象徴である鯨化石にちなみ「鯨」を用い、本地区が台地上に広がる住宅地であることから「丘」を組み合わせました。
くじらの社 くじらの森	くじらのもり			5	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土のシンボル、クジラの化石発掘地にちなみ、自然と歴史を感じる憩いの場になってほしいからです。 ・「神社の森」「くじら」「緑豊かな環境」という地域の特徴を未来につなぎ、子どもたちにも親しんでもらえる町でありたいという願いを込めて、ここを『くじらの社』と名付けました。
アキシマエンシス エンシス	あきしまえんしす（えんしす）			2	<ul style="list-style-type: none"> ・昭島市で有名なクジラの名前を町名にすることでアキシマクジラの名前を広めることができる。
昭島鯨町	あきしまくじらちょう			1	<ul style="list-style-type: none"> ・1961年に市内で発見されたクジラの化石。クジラの化石が出るということは、この地はかつて海だったということになる。この事実とアキシマクジラの名前をいつまでも忘れないように町名に刻んでほしい。
クジラ社	くじらもり			1	<ul style="list-style-type: none"> ・なんととっても昭島クジラ^^ 町名にしない手はない。
くじらの里	くじらのさと			1	<ul style="list-style-type: none"> ・鯨の骨が見つかった多摩川周辺と近いので、また市内に「くじら」のついた地名が無いので、「くじら」を使いたいと思えました。発掘されたアキシマエンシスにとっては、ふるさとでもあるなとも思いました。
くじら中央	くじらちゅうおう			1	<ul style="list-style-type: none"> ・昭島市の多摩川河川敷で発見されたクジラの化石を由来として多くの市民に親しまれている『くじら』を使い、また昭島市の中央部に位置することから『中央』を入れました。
くじらのまち	くじらのまち			1	<ul style="list-style-type: none"> ・昭島市はクジラの化石が出土した。中神町周辺にも、クジラをデザインしたマンホールや街灯、看板、オブジェ、食べ物などがあり、クジラを身近に感じられる街であるため。
鯨泉	げいせん			1	<ul style="list-style-type: none"> ・鯨と地下水の泉の組み合わせです。まるで鯨が湧き水を守っているような神秘的なイメージで考えました。少しでもお力になればと思い応募させて頂きました。何卒、宜しくお願い致します。
星鯨町	せいけいちょう			1	<ul style="list-style-type: none"> ・昭島市は昔、軍需工場がある街でした。アキシマクジラが現在の夜空を穏やかに泳いでいる姿を想像して考えました。

中神駅北側地区町名案集計結果

※1：町名案の後に「～〇〇丁目」などの表記があるものは、「～〇〇丁目」を除いた町名として判断し、枠を統合している。
 ※2：町名を希望する理由で個人の特定につながる可能性のある表現は一部削除している。

件数	町名案の分類	希望する町名案※1	希望する町名案の読み方	件数	町名を希望する理由（一部抜粋）※2
16件	「水」、「みず」を含む名称	清水町	しみずちよう きよみずちよう	3	・昔ながらの美しく、清い昭島の水。それらを表現するのに最も適した町名だと感じた。
		みずの杜	みずのもり	3	・この町名「みずの杜」は、昭島市が誇る最大の財産である豊富な深層地下水を「みず」として表現しました。「杜（もり）」は、武蔵野の緑豊かな面影と、近年整備された「もくせい杜」との地域的な一体感を象徴します。
		神水町	しんすいちよう	1	・昭島のほぼ真ん中に位置するため、市のシンボルになると考えました。神がつく現町名も珍しく神聖なイメージを残しつつ、昭島といえは水のため。また、もくせいの杜まで繋がる道ができる昭和記念公園まで繋がり、新しい公園もできるため、自然豊かな印象を与える町名が良いと考えました。
		水緑町	すいりょくちよう	1	・水と緑の昭島市だから。
		花水木町	はなみずきちよう	1	・街路樹の花水木が咲いて綺麗な町だから。
		晴水	はるみ	1	・昭島市は東京都で唯一、地下水のみを水源とする“水のまち”です。「晴水」は、晴れわたる空のように澄んだ深層地下水をイメージし、市の清らかな水と未来の明るさを象徴する名称として考えました。
		みずき町	みずきちよう	1	・水がキレイな市の特長を表し、新しい町として「澄んだ暮らし、安心して住める街」のイメージを持てる町名として提案します。
		みずの音	みずのね	1	・同地区の東側は、「杜」（もくせいの杜）、北側は、「野」（武蔵野）、西側は、「丘」（つつしが丘）と並んでいるところ、「水」を連想させる地名を入れることにより、視覚的・地理的にも自然なつながりが生まれると思います。
		水澄町	みずみちよう	1	・昭島の地下水のイメージと周りの地名が（杜）（野）（丘）（川）とすべての自然豊かな地名の中心、源にある澄んだ（きれいな、ととのっている）イメージ。
		水杜	みなと	1	・地下水の町で（水）神聖の意味で（杜）。
		みやみずの杜	みやみずのもり	1	・私が「みやみずの杜」という町名案を提案する理由は、昭島市の自然環境、歴史的背景、地域文化、そして住民に親しまれる街のイメージを総合的に反映できると考えるからです。町名は単なる地理的表示ではなく、住民の誇りや地域アイデンティティを象徴する重要な要素であり、新しい町としての未来像を形作るものです。
湧水町	ゆうすいちよう	1	・昭島の美味しい地下水をアピールできる町名が良いかと思いました。		
14件	「富士見」、「ふじみ」を含む名称	富士見丘 富士見が丘 富士見ヶ丘	ふじみがおか	9	・中神駅と東中神駅の真ん中あたりに桜が綺麗な富士見丘小学校があり爽やかなイメージと昭島の高台から富士山が見えるイメージが素敵だと思ったから。 ・当該区域に「富士見(ふじみ)」と付く名称の施設(公共、民間共に)複数あるので、最初は「富士見町(ふじみちよう)」も検討したが、割と近い距離に立川市の富士見町もあるため、区域内にある「富士見丘小学校」から「富士見丘(ふじみがおか)」とした。
		富士見(町)	ふじみ(ちよう)	3	・この辺りは富士山が見えるエリアで、富士見丘小や富士見通り、富士見湯などがあって馴染みがあります。特に通勤時間帯の富士山が見える朝の景色は最高です。富士山は縁起が良いです。土地の歴史や特徴と関連性のある町名になることを希望します。
		富士見台	ふじみだい	1	・富士見ヶ丘小、富士見会館、富士見湯など当地域では古くから富士見が呼称されて来た。富士を望める眺望良好で、すがすがしく、好ましい土地を想像できる。「富士見台」と行政が付けた住居表示は全国で6か所、その内東京都では練馬区と国立市にあるのみで、干渉はほぼ無いと考えうる。
		ふじみはら	ふじみはら	1	・本地区は武蔵野台地上に位置し、晴天時には富士山を望むことができた地域です。「ふじみはら」は、そうした地域の景観的な記憶を受け継ぐとともに、かつて原野や農地として人々の暮らしが営まれてきた土地の歴史を表しています。また、西側の「つつしが丘」や東側の「もくせいの杜」と調和する、やわらかく親しみやすいひらがなの表記を提案します。
11件	「文化」を含む名称	文化(町)	ぶんか(ちよう)	7	・中神駅北側は古くから文化地区とよばれています。公園の名称にも使われており、住民になじみのある名称です。 ・北文化公園、南文化公園があり、文化通りという通りも存在し、この地域に文化という言葉が根付いているため。また、この地域の再開発により新しい文化が芽生えてほしいという期待も込めて。
		桜文化	さくらぶんか	1	・”文化通り”の名称があり、更に、”北文化公園””南文化公園”を有し、この地域は、”桜”の名所ともいえるので、「桜文化」と考えました。(例)桜文化1丁目～
		田園文化	でんえんぶんか	1	・町名募集地区の中心地となる新畑と文化地区を合わせイメージした名称とした。新畑では古いイメージなので田園に改称し、文化地区の名称と合わせた。既に採用されている代官山と親しみ易い田園を町名に入れた。
		文化の杜	ぶんかのもり	1	・地域内に北文化公園、文化通りがあり、「文化」という名称に馴染みがある。一方で「文化町」や「文化」だと古臭さ、重々しさを感じることも否めない。そのため、北文化公園などの木々を連想させ、語感として若々しさを感じさせる「杜」を付けて「文化の杜」とした。
		文化村	ぶんかむら	1	・昭和三十年代中神駅北側地区を文化村と呼ばれていたためです。
8件	「桜」、「さくら」、「櫻」を含む名称 ※既出の名称は除く	桜	さくら	1	・中神駅北口出ですくの1本の桜が象徴的である。
		桜が丘	さくらがおか	1	・40年ほど前に初めて昭島を訪れたとき、三井銀行グラウンドを筆頭にこの地に咲き誇る桜が大変綺麗だったことを思い、提案しました。
		さくら神台	さくらかみだい	1	・周辺の町名である「つつしが丘」「もくせいの杜」とのつながりを大切に、植物名はひらがな表記としました。「さくら」は日本人に古くから親しまれてきた花であり、「神」は中神地域に残る歴史や信仰を受け継ぐ意味を込めています。「台」は当地の地形を表し、親しみやすく将来にわたって使いやすい町名になると考えます。
		桜木町	さくらぎちよう	1	・中神駅北口にある桜の木から思いつきました。
		桜町	さくらちよう	1	・地区についてこれに倣って考えた際に浮かんだものが「桜」でした。富士見丘小学校、都営福島アパート内の公園、新生公園、富士見公園、中神駅北口ロータリー、北文化公園、新しく誕生した南文化公園と、地区内の象徴的な施設には必ず桜があり、区域内共通のシンボルと言えると思います。桜のある街並みが続いてほしいという思いを込めて「桜町」を提案します。
		櫻町	さくらちよう	1	・桜が綺麗に咲く場所があるから。
		さくらの	さくらの	1	・近隣に桜の木が多くあり日本を象徴する花でもあり響きがきれいでひらがなで覚えやすいと思います。
桜乃町	さくらのちよう	1	・【桜】中神駅北口にある一本桜です。区画整理の際にも大切に保存していただき、今も変わらず毎年花を咲かせ続けてきています。色々な方の、色々な想いが詰まった桜だと思っています。【乃】「この地にあった風景や想い」として残したいと考え、自然そのものを表す【野】ではなく、「桜のある町」「自然とともにある暮らし」という関係性を表す字を選びました。		

中神駅北側地区町名案集計結果

※1：町名案の後に「～〇〇丁目」などの表記があるものは、「～〇〇丁目」を除いた町名として判断し、枠を統合している。
 ※2：町名を希望する理由で個人の特定につながる可能性のある表現は一部削除している。

件数	町名案の分類	希望する町名案※1	希望する町名案の読み方	件数	町名を希望する理由（一部抜粋）※2
6件	「築地」を含む名称	築地町	ついじちょう	4	・昭島市の原型である昭和村、昭和町を構成していた町のうち、現在の住居表示に残っていないのは築地町だけであり、由緒ある歴史的な地名を将来にわたって残すべきと考えるため。 ・合併前の北多摩郡、郷地村、福島村、築地村、中神村、宮沢村、大神村、田中村、上川原村、拝島村のうち、築地村以外の村名は町名として残っています。今回の町名変更で新たな名称を付けると、築地の名称がなくなってしまう
		新生築地町	しんせいついじちょう	1	・昭島に住んで半世紀近くになりますが、築地町の名前を残してあげたいと思いました。新生と付けたのは、隣の立川市の小学校の由来にあやかり心機一転さを盛り込んだ形にしたかったからです。
		築地台	ついじだい	1	・昭島市の元となった中神村外七ヶ村組合村の名前を残したい。
6件	「新畑」を含む名称	新畑	しんばた しんばた	6	・「新畑」は、この地域に古くからある新畑公園や新畑こどもの広場などに使われ、住民に親しまれてきた歴史ある名称です。地域の記憶を大切に引き継ぐとともに、既に広く浸透している呼び名であることから、町名としても自然に受け入れられると考えます。さらに「畑」という文字は、かつての風景や自然環境を連想させ、昭島市の落ち着いた住環境と調和します。 ・新畑は1960年頃の東京都作成の測量図に東新畑、中新畑、西新畑と記載されていることが見て取れ、より広く字として使用されていたと考えられる。
6件	「神宮」を含む名称	神宮（町）	じんぐう（ちょう）	5	・歴史のある、大神町、中神町、宮沢町の名を残したいと思い一文字づつ選択して響きの良い神宮が良いかと考えました。 ・神宮は中神の神と宮沢の宮の合字である。そもそも昭島自体が昭和の昭と拝島の島の合字なので、考え方は良いと思われる。
		神宮台	じんぐうだい	1	・大神町・中神町から「神」、宮沢町から「宮」の漢字1文字ずつをとり、また、現地は大神町や宮沢町よりも高い位置にあたるので「台」の文字を組み合わせました。
5件	「武蔵野」、「むさし野」を含む名称	武蔵野 むさしの	むさしの	4	・武蔵野1丁目（予定）から2・3丁目北エリアに存在しており、武蔵野の地名が土地柄と既存の町名として連続性があり4丁目から5丁目・6丁目と該当地域まで割り振れる。 ・この際一帯全部武蔵野でいいと思います。
		武蔵野北	むさしのきた	1	・北側にあるから。
4件	「宮沢」を含む名称	宮沢町	みやざわちょう	3	・慣れ親しんだ「宮沢町」という名前を変えないで欲しい！
		宮沢せせらぎ町	みやざわせせらぎちょう	1	・宮沢町の歴史を感じつつ、やわらかいイメージの「せせらぎ」で昭島の地下水と緑豊かな環境を表現できる。実際に住んでいても、この場所は住宅が多く（古い町並みもあれば新しい世代も入ってくる）、人と人とのコミュニケーションも川のせせらぎのようにつながっているように感じる。
97件	いずれにも分類されない名称	北神町	きたかみちょう きたがみちょう	3	・中神の北側にあるからわかりやすく覚えやすい。
		神楽町	かぐらちょう	2	・中神は、熊野神社を中心に人々の暮らしが形づくられてきた、信仰と生活が結びついた歴史ある土地です。「神楽」は、神を敬い、人々が集い、喜びや祈りを分かち合うために生まれた日本の伝統文化であり、「神」と「人」をつなぐ象徴的な存在です。
		絹神台	きぬがみだい	2	・本地区は、多摩川沿いの段丘地形上に位置し、かつては桑畑が広がる養蚕地域として発展してきた。「絹神台」の名称は、地域の産業的歴史を表す「絹」と、旧中神村に由来する「神」、さらに地形的特徴を示す「台」を組み合わせ、歴史と近代的都市形成の調和を表現した。
		瑞雲町	ずいうんちょう	2	・この地域の象徴的な存在として瑞雲中学校があり市民に親しまれている。瑞雲とは吉兆をもたらすめでたい雲と言われており、昭島市が目指す平和・繁栄・希望とも一致している。
		中央	ちゅうおう	2	・昭島市の中央に位置しているから。
		仲町	なかまち	2	・みんな仲良くくらせる町を目指して、この名前を考えました。
		ひだまり町	ひだまりちょう	2	・中神駅北口あたりは、とても日光があたり、心地よいと感じたからです。市民にとって、中神北口に降りた時、陽当たりもですが、周辺のお店や人々の心の温かさを感じていただきたくて、この町名を選びました。
		美神（町）	みかみ（ちょう）	2	・慣れ親しんだ町名を残したい気持ちと美しい町になりますようにという意味を込めて。
		令和町	れいわちょう	2	・この「令和」時代からは中神駅北側地区が昭島市の新たな主役となるという決意を込めるため。さらに、私たちが生きている現在の「令和」時代の名前を後世に残すことができるため。
		青空台	あおぞらだい	1	・星（もくせい）の杜、植物（つじヶ丘）、歴史的なルーツのあるもの（代官山）があるので、空にちなんだものがあったらいいのでは…と思い、青空台にしました。青空は清々しく気持ちの良い明るいイメージがあること。台と付けたのは台地の上にあるからというも取り入れたいと思いついて入れました。
		青山	あおやま	1	・代官山が昭島にあるので、同じ山がついていて高級感があるので選びました。
		あかね町	あかねちょう	1	・中神駅周辺で、限られた季節ですが茜色の夕焼けを見ることが出来てそれがとても綺麗だから。周りの町名が、自然にあった名前が多いので、色で選びました。
		昭島台	あきしまだい	1	・昭島市の東西のほぼまん中に位置しているので「昭島」を入れてもいいかと思う。又、南側より高い位置なので「台」をつけた。
		あきしま町	あきしまちょう	1	・住みつけられ、やさしい町の代表であってほしい。
		和泉町	いずみちょう	1	・昭島市と言ったら「水」、湧き出る「泉」をイメージ。そして、昭島市の由来である「昭和町」に含まれる「和」を合わせて、和泉町に。平和で豊かな水源のある市（町）をイメージしました。
		泉宮町	いずみやちょう	1	・昭島市は地下水100%の水道を誇る、全国的にもめずらしい「水のまち」です。その清らかな水は、古くから人々の暮らしを支え、地域の誇りとして受け継がれてきました。「泉」は、豊かな地下水と尽きることなく湧き出る生命力を表す言葉です。また「宮」は、神社や祈りの場を連想させ、人が集い、心を寄せ合う大切な場所を意味します。
		神尾町	かみおちょう	1	・都内から中神町に移り住んで半世紀ですが、「神」が付くのは何か良い事がありそうな気がしていて、どうしても捨てたくて是非残したいです。「尾」は尾長鶏のオスの尾羽は抜けずに長く伸び続けるという特徴から昭島市の発展に長く継いでいけるという意味で縁起が良いと思います。
		神北町	かみきたちょう	1	・中神駅の北側の町だから。
		神ノ木	かみのぎ	1	・日々の生活の中で何気なく目にしてきた「中神」という文字は、私にとって単なる地名ではなく、故郷としての愛着や思い出が積み重なった大切な言葉です。まず大切にしたいと思ったのが「中神」の一部である「神」という字でした。地名の面影を残すとともに、長くこの地に住まう皆さんが、これからも愛着と連続性を持って町名にしたいと考えました。
		神和町	かんなちょう	1	・中神町、大神町などこの近辺の地域や駅名から「神」をとった。住宅振興地であることから、人とのつながりや融合の観点から、併せて地域の昭和と名のつく施設が多い点「和」をとった。この地域を大切にし、平和への未来と人との関わりを意識して「神和町」の町名で応募いたします。
軌跡町	きせきちょう	1	・東中神駅近辺は歴史的に興味深い場所が多く存在し青梅線の南側にある八溝や五鉄などと共に北側の引き込み線跡も名残を残したく思い応募いたしました。		
希望の里	きぼうのさと	1	・住民が安心して暮らせる希望の町、住民が健やかに生活できる希望の町、子供たちが故郷と呼べる町、そんな思いで考えました。		

中神駅北側地区町名案集計結果

※1：町名案の後に「～〇〇丁目」などの表記があるものは、「～〇〇丁目」を除いた町名として判断し、枠を統合している。
 ※2：町名を希望する理由で個人の特定につながる可能性のある表現は一部削除している。

件数	町名案の分類	希望する町名案※1	希望する町名案の読み方	件数	町名を希望する理由（一部抜粋）※2
97件	いずれにも分類されない名称	楠町	くすのきちょう	1	・各地の神社などで神木として祀られている楠。となりのトトロも楠の巨木に住んでいます。宮沢町の文化公園には立派な楠が気持ちよく空に向かって鎮座しています。よく訪れますが下から見上げるといつも力を分けてもらえます。楠の枝は特有の芳香があり、その香りは防虫の樟脳になります。強い生命力、長寿の木。宮沢町の町名に提案します。
		栗林	くりばやし	1	・家から昭島幼稚園に、自転車の後ろに乗せられ通っていた時に見た栗の木の生えた畑が印象に残っていたから。子供の時はそれが林だと思っていた。ついこの前までその畑はありましたが、現在は南文化公園になり、ずっとあり続けた栗の木々はもう無くなりました。
		桑園町	くわそのちょう	1	・大正から昭和にかけて昭島は桑畑が多くあったとのこと。私が東京に住み始めた1970年代後半もまだ桑畑が残っていました。電車から桑畑が見えました。
		桑の台	くわのだい	1	・かつては桑畑の広がる台地だった。
		恵泉台	けいせんだい	1	・昭島がおいしい湧水に恵まれた武蔵野台地の一角にあること。住んでみたくなるような都会的センスで昭島市全体のイメージアップにもつながること。読み書きが容易で親しみやすく、人にも説明がしやすいこと。
		けやき町	けやきまち（ちょう）	1	・隣の新設された、もくせい（木犀）の杜にちなみ、別の木「けやき（樺）」をモチーフにしました。昭島市は玉川上水や昭和記念公園が近く、自然が豊かで、特に公園や街路樹の緑が印象的です。「けやき」は市の木。市民にとって最も馴染み深く、長く親しまれやすい町名と思い名付けてみました。
		小晴町	こはるちょう	1	・町の小さな区画毎にも青空が晴れ渡る様子から町名に選びました。
		栄町	さかえちょう	1	・これからもますます町が栄る様にたの願いを込めて。
		雫町	しずくちょう	1	・「雫」は「最初の一滴」=水の源の象徴として、昭島市の下記イメージとも相性が良いと考えました。地下水が豊かで、湧き水が一滴ずつ清らかに溢れる土地。自然が育てた「美味しい水」の象徴。武蔵野台地の地下に蓄えられた水脈の恵み。
		昭和郷	しょうわごう	1	・80年あまりにわたり、昭和郷や昭島病院が地域の福祉や医療の拠点となっている。そのため地域の長い歴史を記す地名として選んでいただきたい。
		新開	しんかい	1	・区画整理で開けた新しい土地。比較的平坦で「丘」などの文字が通さないため高低差のない広々としたイメージ。
		新神町	しんかみちちょう しんがみちちょう	1	・由緒ある中神と新畑から、また新しくできる町という期待も込めて。（新の字に過去から未来の意味をこめて）
		新生町	しんせいちょう	1	・昭島市に移住を決めた理由の一つに、新生公園の桜の下で高齢の方々が、楽しく会話や、ゲートボールしている様子を見て、いい町だと感じました。これから、新たに新しく生まれる街、人、植物、鳥達にも、出会える街、暮らせる街になる事を願っています。
		新世界	しんせかい	1	・中神町の地名は好きだったので変更は残念です。が、ここから変わるなら新しい世界になっていこうと思う、新しい世界を昭島市から発信して欲しいという願いを込めてこの地名を希望します。
		新望町	しんぼうちょう	1	・未来に期待できるという意味を持たせたいので。
		新未来町	しんみらいまち	1	・フレッシュで開けた世界が待ち受けていますように願いをこめて。
		瑞流	ずいりゅう	1	・昭島の魅力のひとつがおいしい水で、その水の良さが伝わるような名前にしたかった。爽やかな響きで、水やクジラが魅力の昭島にある町名にはピッタリだと思った。近くにはアキシマエンスも瑞雲中学校もあるの、その土地にも合っていると思った。
		諏訪	すわ	1	・この地域は、少し離れた南側にある諏訪神社、そして、諏訪神社から続く諏訪松中通りの東側にあります。諏訪神社境内の中ほどから湧く清水は一年を通して枯れることはなく、水量もきわめて豊富だそうです。昭島市民が大切に感じている水を湛える諏訪神社の名前が町名になったら、市民の皆さんにも親しんでいただけるのではないかと思います。
		せせらぎ町	せせらぎちょう	1	・井戸水100%水に恵まれているので、それにあやかってせせらぎ町と名付けました。
		せせらぎの丘	せせらぎのおか	1	・昭島市の豊かな「水」の癒やしや心地よさ、清らかさをイメージした。また、中神町一帯は段上にあり「丘」のイメージをあわせたい。
		O系新幹線東町	ぜろけいしんかんせんひがしまち	1	・これから昭島市のシンボルとなるべく、リニューアルされるO系新幹線の知名度と魅力を伝える手段として町名にすれば良いと思います。また町名のあとに続く区割部も号として番号で割りふればさらに町名もいけるかと思えます。『昭島市O系新幹線東町1号』なんて、カッコイイかと思えます、新幹線マニアなら引越されてくるかもです。
		多摩川台	たまがわだい	1	・古代の多摩川は現在の昭島市中央部を流れていたと文芸の先輩より聞いたことが有り、この度の新表示募集にあたり、A1等で確認したところ間違いのないと思いましたが、エンシスとの関係のある事と、古多摩川の台地には、当時の砂利層が豊かにあって現在その恵みによっておいしい地下水を頂けておりますので。以上町名案に応募の理由です。
		たま平	たまだいら	1	・多摩大橋からの通りが中央にあるのと多摩地区が好きなので。
		多聞町	たもんちょう	1	・中神の北川地区ということで、北を司る神、毘沙門天の別名「多聞天」から取りました。毘沙門天は、財福の神とも言われていて、中神の更なる発展を願い、この名前にしました。
		つつじ野	つつじの	1	・隣のつつじが丘、武蔵野の間にあり、「つつじ野〇〇丁目…」とわかりやすく言いやすく覚えやすく市の花にちなみ、とても親しみやすくステキな町名と思います。
		つつじの町	つつじのまち	1	・昭島市の花である（つつじ）が特に綺麗なこのエリアにぴったりの町名です。現在住んでいる町名（もくせいの杜）もとても気に入ってます。自分が応募した町名になったら後世にも残り嬉しく思います。
		紬町	つむぎちょう	1	・昔から愛する昭島で長く住まわれている方々、そして新たにこの地で人生を歩まれる方々が糸を細く様にお互いに助け合い、幸せに暮らす事ができるようにと思い、この町名を選びました。また、昭島市は戦前、有名な絹糸の生産地だったと聞いております。歴史的な意味合いも含めて「紬」という漢字を選びました。
つむぎの丘	つむぎのおか	1	・昭島は桑畑が多く蚕糸の生産が盛んであったという歴史からたくさん糸を紡いできたように、現代に生きる我々も先人の歴史や思いを紡ぎ水や緑や人々を大切にしながら後世に紡いでいけるよう、思いを込めて選びました。		
通町	とおりまち	1	・中神引込線が通ったことや中神駅があるなど交通の中心となっていたことから。		
中北町	なかきたちょう	1	・とにかくわかりやすいというのが一番だとおもうからです。		
永田町	ながたちょう	1	・未来に迎って、アンテナを張り続けていかなければならないと思った。		
仲の里	なかのさと	1	・「仲町」というのが、いままでの昭島市の案であったので、それを生かしました。新しい町名が「もくせいの杜」・「代官山」で「つつじが丘」も昭島市の北側の町名になっており、ふるさとを感じさせる「里」を付けました。		
なごみヶ丘	なごみがおか	1	・温かみがあり、どこか懐かしい感じの町名にしたいと選びました。住んでいる方をなごませるそんな雰囲気のある町になってほしいです。		
並木町	なみきちょう	1	・中神町は所々にいちようやさくらなど樹木の並木があり、自然が感じられる町だと思います。並木とは暑い夏には人に緑陰を与え、冬は吹き付ける風や雪から人を守ります。また風雨や日差しから道そのものを守る役割もありました。住人と町が並木に守られ、長く発展して欲しいという願いを込めて並木町と考えました。		

中神駅北側地区町名案集計結果

※1：町名案の後に「～〇〇丁目」などの表記があるものは、「～〇〇丁目」を除いた町名として判断し、枠を統合している。
 ※2：町名を希望する理由で個人の特定につながる可能性のある表現は一部削除している。

件数	町名案の分類	希望する町名案※1	希望する町名案の読み方	件数	町名を希望する理由（一部抜粋）※2
97件	いずれにも分類されない名称	新島町	にいじまちょう	1	・新しい町名なので“新”と昭島の“島”をとりました。誰でも読めること、ちゃんと意味があることがモットーです。
		新橋	にいはし	1	・戦後80年が経過しアメリカ軍の敷地が昭和のゴルフ場やいろんなものがなくなり、新しい建物と住民の暮らしそして市の財政が健全で安心して暮らせる架け橋となってほしい願い。
		にしいる町	にしいるまち	1	・純香の“にしいる”の唄のように、ひとり一人の個性が認められて、皆が寄り添い合い、認め合い、笑顔を生むような街になってほしいからです。つつじヶ丘南小の高学年組体操は、一体感があり、感動しました。“にしいる”とともに！今は、違う形に変わった南小。アキシマエンススとなり、とても誇れるものとなりました。新町名には、“希望”感ある名称を期待します。
		二宮	にのみや	1	・二宮、全国にも多々ある地名だけど、親しみやすい。また歴史あるような雰囲気を受け取ることができるから。上品な名前のためふさわしいと思った。
		乃木町	のぎちょう	1	・字が簡単で覚えやすいから。
		パークサイド	ぱーくさいど	1	・昭和記念公園の横に位置し、色々な国の方々が住んでいることから、英語からカタカナへとわかりやすい名前を考えました。また、カタカナを使うことで、斬新さ未来を先取りしていると思います。
		花町	はなまち	1	・昭和記念公園とつつじが丘にはさまれた町だからお花がたくさんある町にしたいから（画数が少なく覚えやすい町が良いので小町、文化町も迷った）。
		はるみ	はるみ	1	・なんとなく。そう言った名前も、あってもいいのかな。
		東代官山	ひがしだい官やま	1	・昭島駅北口の代官山の東側に位置しているから
		日和	ひより	1	・今回の地域の周りには、東にはもくせい(木)、西にはつつじ(花)、北には武蔵野(野原、大地)がある。また南には多摩川(水)がある。その中心となる今回の地域には周辺を照らす優しい日差しを表す町名とすることが、昭島市全体を明るく自然豊かな街であるイメージに最適と考えた。
		福神町	ふくじんちょう	1	・これから発展していく場所なので、幸せなことが多いと良いという期待で『福』、そこに中神の『神』を合わせて、福神。
		舞光町	ぶこうちょう	1	・光が舞う町。
		まほろば	まほろば	1	・理想郷 素晴らしいとの意味が、新しい地名に向いていると思ったので。
		まゆの里	まゆのさと	1	・中神駅北側地区は戦前は桑畑が広がってしました。桑は市内で盛んだった養蚕のため蚕の餌として栽培されていました。昭島の歴史の1ページである養蚕に縁のある地区であることから選びました。養蚕をイメージする言葉としては「繭」ですが、漢字が難しいことから平仮名にしました。
		美咲	みさき	1	・子供たちの未来が美しく咲きほこるように！皆さんに覚え易い！“町”を末尾に付けるか悩みますが、付けなくて応募します^^)
		瑞神町	みずかみちょう(まち)	1	・瑞=めでたい+水の恵み 神=中神の継承 水の美味しいことで知られる昭島の、東の入り口であるこの地が、神様の入り口にもなり、昭島市全体に福をもたらしてくれるように。
		三つ葉町	みつばちょう	1	・宮沢町の「みや」は数字で38なので、38を別の語呂合わせて「みつば」と読んで、三つ葉町にしました。
		みどり	みどり	1	・中神駅周辺には、特に緑が多いと思うから。ただ漢字の緑ではなくひらがなのほうが優しいと思うから。
		みどりヶ丘	みどりがおか	1	・この地域は公園が多く木々がよく生えています。また、つつじヶ丘小学校出身の人も多いので、〇〇ヶ丘に馴染みがありよいと思いました。
		宮神町	みやがみちょう	1	・お互いの町名の漢字を使ったシンプルな町名にしたいから。
		雅町	みやびちょう	1	・緑の樹木と水の町、昭島。この優美で清らかな町を一言で表すなら“雅”の一文字。ぜひ、昭島のイメージを表した“雅”を町名に推薦させて頂きました。
		宮町	みやまち	1	・現在の宮沢から1字を採用しました。できるだけシンプルで間違いにくいことを考慮しての案です。難しい漢字や複雑な漢字や濁点での読みの候補があることなど現代の命名に合わない案を排除しての案を希望しての案になります。
		御菜ノ里	みらいのさと	1	・「御」は神聖さや敬虔さを表現するために使われ、「菜」は草が生い茂る豊かな土地という意味と、古代中国では「恵まれた土地」という意味もあるそうで、縁起の良い象徴とされている「蓬菜」の菜を合わせる事で、土地も、自然も、人も、心も【豊かで繁栄する町】をイメージしました。里は、【皆んなの安心出来るふるさと】から里を選びました。
		未来の杜	みらいのもり	1	・中神駅・東中神駅北側は後背地の建設計画が進んでいます。未来性に富んだ土地柄を表現すると思います。
		めぐみの杜	めぐみのもり	1	・1. 昭島のアイデンティティ「水の恵み」を次世代へ 2. 子育ての街として「命の恵み」を慈しむ 3. 近隣地域（もくせいの杜）との調和と一体感
		美の宮	よしのみや	1	・古い地名と聞いたので。
よつ葉	よつば	1	・1、市の花つつじ、市の木もくせいの町名に挟まれるので植物名(に類するもの)にしたかった 2、ひらがな町名に挟まれるので同じくひらがなを使いたかった 3、地域内に新しく出来たものを含め、どの公園にもクローバーがあり四つ葉のクローバーは幸せを象徴する		
令昭	れいしょう	1	・令和に出来た町名なので令和の「令」と昭島の「昭」と昭和生まれの人がたくさん暮らしている地区なので昭和の「昭」を組み合わせました。		
令杜町	れいとちょう	1	・令和の「令」と近くのもくせいの杜の「杜」を合体させた。令和の時代に出て、新しく生まれた地名「もくせいの杜」とも近く「杜」という漢字が魅力的である為。		
令和新町	れいわしんまち	1	・令和の御代になり、新しい街づくりの見本となる様に。昭島住民として思いを込めて。		
六本木	ろっぽんぎ	1	・代官山があるなら六本木もあつたら楽しいかなと思った。		